

# 比叡山 (千日回峰行の道)

[実施日--2023年7月11日]



(メンバー) ---計9名 山本、木村、楠部、中濱、河原、五所尾、八木、永井、有本

① (日吉大社で準備体操)



② (千日回峰行の道無動寺坂に行く)



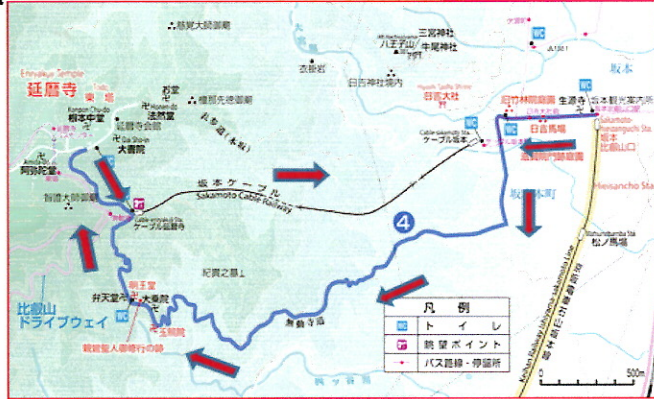
③ (小休止)



⑤ (王照院)



(比叡山、千日回峰行の道 ロードマップ)



④ (急登を進む)



⑥ (延暦寺の入口)



⑦ (大比叡山頂)



⑨ (ケーブル延暦寺駅)



⑧ (展望台にて)

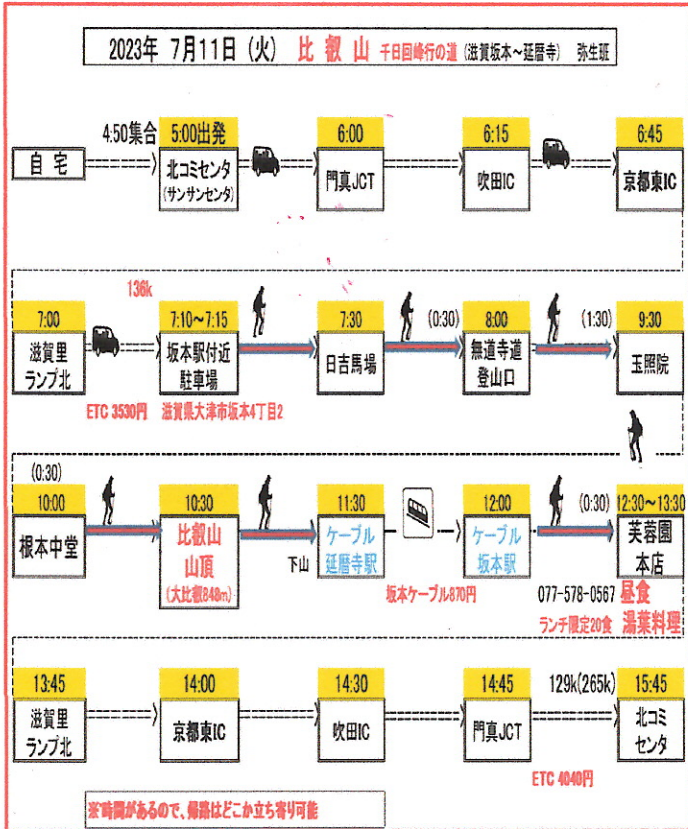




# 比叡山 (千日回峰行の道)

※(山行日) ---- 2023年7月11日

## ※(行程) [予定]



# 紀峰山の会 (弥生班)

(メンバー) 計9名 山本、木村、楠部、中濱 河原、五所尾、八木、永井、有本

## ※(行程) [結果]

### (往路---車移動)

- 北コミセンター (出発) 5:00
- 坂本駅付近駐車場 (到着) 7:15

### (山行).

- ① 日吉馬場 ----- 7:30
- ② 無道寺道登山口 ----- 7:45
- ③ 玉照院 ----- 9:30
- ④ 根本中堂 ----- 10:30
- ⑤ 比叡山山頂 ----- 11:30
- ⑥ ケーブル延暦寺駅 ----- 12:30
- ⑦ ケーブル坂本駅 ----- 12:45
- ⑧ 芙蓉園本店 昼食 ----- 13:00

### (帰路---車移動)

- 駐車場 (出発) 13:45
- 北コミセンター (到着) 16:00

## ※[はじめに]

### (比叡山)

・京都と滋賀にまたがる比叡山。山全体が世界遺産・延暦寺の境内で、約100のお堂がある。また、比叡山の峰々をぬうようにめぐって礼拝する千日回峰行など、僧侶の修行の場としても古くから知られています。

### (比叡山延暦寺)

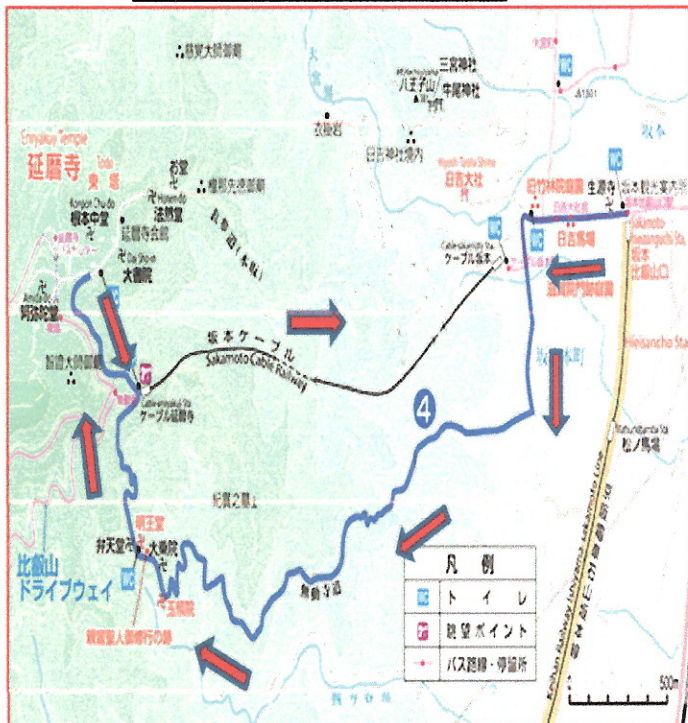
・延暦7年(788年)に最澄が開創した、1,200年以上の歴史を持つ天台宗の総本山です。比叡山は日本仏教の母山とも称され、法然上人、親鸞聖人、良忍上人、一遍上人、真盛上人、栄西禅師、道元禅師、日蓮聖人など日本仏教の各宗の祖師がここで学び、あるいはここで出家得度している。

・美しい自然環境の中で、1,200年の歴史と伝統が世界に高い評価をうけ、平成6年(1994)にユネスコ世界文化遺産に登録されました。

### (千日回峰行)

・平安時代の相応和尚の創始と伝える比叡山の修験行の1つ。無動寺を起点として1日で山を1周し、これを1000周し終えて満願とする修行。

## (比叡山のロードマップ)





(写真1) (7:30 日吉大社で準備体操)



- 本日の山本リーダーの掛け声で体操と行程の打合せを行う。

(写真4) (急登を進む)



- ヘビの死骸や苔を見ながら進む。

(写真2) (無動寺坂に行く)



- 登山口を10分進むと薄暗い雑木林となる。ここは「千日回峰行の道」として偉い坊さんが修行する場である。

(写真5) (9:30 玉照院)



- 千日回峰道を登り、最初にたどり着く寺院が玉照院(ぎょくしょういん)

(写真3) (小休止)



- びわ湖が一望できるポイントで小休止。冷たいゼリーや菓子を食べてからの撮影で、皆さん笑顔である。

(写真6) (ヤマヒルに噛まれる)



- メンバーの一人が足首に違和感があったのでみると「ヤマヒル」が==次に他のメンバーが手首を噛まれ==計4名が、足や手、お腹周りとは色々な場所を噛まれ血が滲んでいた。皆さん、大騒ぎとなる。



(写真7) (10:30 延暦寺)



- ・予定より30分遅れの到着。  
根本中堂にお参りする。

(写真8) (11:30 大比叡山頂 848m)



- ・延暦寺から急登のため歩調が乱れ、3名が先に到着。10分遅れで全員登頂。よく頑張りました。しかし全体で1時間遅れ。予約した昼食のため、急いで下山へ。

(写真10) (ケーブル延暦寺駅)



- ・帰りは、ケーブルに乗り下山。

(写真11) (芙蓉園にて昼食)



- ・ゆば料理を堪能

(写真12) (芙蓉園本店)



- ・満腹し笑顔で岐路につく。

### ※[最後に]

○前日までの現地の天気予報は午後から一時雨であったが、一日通して晴天となり良かったが暑い山行となった。

○トラブルとしては、ヤマヒルに4人噛まれた。ヤマヒルに噛まれた人の特徴や共通点があり、ヤマヒルは、ぽっちゃり型の人を好むのかなあ～ (私のひとり言です)

○同コースを2年前にも登頂したが、延暦寺根本中堂へは以前と異なるところへ到着となり、どこで分かれ道があったか分からないが、1時間遅れで無事到着。最後の大比叡までは急登であったが、メンバー全員が到着し満足の山行となった。

○下山後は「ゆば料理」を堪能し、今回の目的である、「比叡山系最高峰の信仰歴史散策とグルメ」を楽しむことができました。